

## 日本大好き！ベトナムの若者 ～ハノイで開催された福岡県「もみじ祭り」～

シンガポール事務所

### 1 親日国ベトナムとの交流は熱い！！

ベトナムは ASEAN 諸国の中でもトップクラスの親日国です。今年 11 月 6 日に日本のアウンコンサルティング株式会社がアジア 10 か国（韓国、中国、台湾、香港、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア、ベトナム、フィリピン）の親日度調査結果を発表しました。この調査によると、ベトナムでは日本のことを「大好き」もしくは「好き」と回答した割合がなんと 97%にも上り、調査した 10 か国中で一番その割合が高かったそうです。

福岡県はベトナムの首都ハノイ市と 2008 年 2 月に姉妹都市提携を結んでいます。それ以後、各種イベントを福岡県、ハノイ市で交互に実施し交流を深めています。10 月 7 日（日）に福岡県がハノイ市で開催した若者文化紹介イベント「もみじ祭り」はまさに親日国ベトナムを裏付けるようなイベントでした。日本に興味を持つベトナムの若者がぎっしりと会場に押し寄せ、終日、熱気に包まれていました。クリアシンガポール事務所は、福岡県に対する海外活動支援としてイベントに同行しましたので、様子を報告します。

### 2 集客の工夫～Facebook の誘客力はすさまじかった～

外国で行うイベントにどうやってターゲット層のお客様を呼ぶのかは、自治体職員共通の悩みだといえるでしょう。今回、福岡県は「もみじ祭り」という若者向けイベントを初めて開催しました。また、会場は、ハノイ市内でも中心部から離れた場所にある「ベトナム女性連合会女性発展センター」とお堅い建物でハノイ市の高校生、大学生もあまり行ったことがないような場所での開催となりました。当然、どれだけの若者が来てくれるのか、福岡県の事務局担当者も最初は不安だったそうです。

福岡県は、ベトナム語を含む 7 言語による若者文化の発信サイト（アジアンビート：<http://asianbeat.com/ja/>）を運営しており、ベトナム語で情報発信をしています。また、ベトナム語版サイト以前に開設していたベトナム語の Facebook ページでもイベント情報の PR を併せて行いました。事前に現地企業の協力を得ながら、地道に Facebook に若者の登録者を増やす活動を行ったそうです。徐々に登録者も増え、彼らにベトナム語でイベント情報を提供していきました。そのような PR が功を奏したようで、イベント前日には 1,000 人以上の登録者から「必ず明日は行くよ」と声がかかっていたそうです。

### 3. 「もみじ祭り」内容

当日は、9 時半の開会前からたくさんの若者が集まり始め、人垣は、6 重、7 重になり、会場に入りきれない大勢の若者が列を作りました。事務局では入場者数を把握するため、

くじ引きの抽選券に通し番号を振っていました。想定していた来場者の6倍近い 3,000 人近くが来場したとのことでした。

福岡県によれば、装飾、運営にほとんど予算をかけていないとのこと。スタッフ総出で装飾を行う手作り感あふれるものでした。会場では、カワイイ大使撮影コーナー、試飲試食、伝統の遊び体験、似顔絵（ハノイの似顔絵士による）、浴衣体験、イラストコンテストの掲示、協賛企業の出店、たこ焼き等の販売が行われました。また、ステージでは、カラオケ大会、ダンス、武道の実演、よさこいの踊りなど盛りだくさんのプログラムが組まれました。

カワイイ大使撮影コーナーでは、入賞者が福岡のイベントへ招待されるということもあり、受付に長い行列ができていました。また、娯楽が少ないハノイ市では、お手玉、けん玉、輪投げといった日本の伝統的な遊びも大人気で目を輝かせて遊ぶ若者が終日人だかりがしていました。

コスプレをした若者がたくさん集まり、来場者同士で記念撮影をする光景が会場のあちこちで見られました。午後にはコスプレイヤーの数はぐんと増えました。午前中に来場した人が仲間や友達に情報を伝えたようです。クチコミ情報の伝達力のスピードには驚かされます。

カラオケ大会では、当然のように全員が日本語で歌っていました。詰めかけた多くの若者が、AKB48 や嵐、アニメソング、ボーカロイド の楽曲まで様々な歌に熱心に耳を傾け、声援を送りました。ハノイ市内には、大きなCDショップや本屋があるわけではなく、日本の情報はとても限られているのに、若者はどんどん日本の文化を吸収しているようでした。

福岡県とハノイ市は姉妹都市提携に基づき、このような交流事業を継続して行っています。このため、福岡県ではベトナムからの留学生数が飛躍的に伸びたり、福岡県内の高校が研修先や修学旅行先としてベトナムへ切り替えるなど、若者分野での交流が活発化しています。



会場外観



ステージで挨拶をする猿渡国際交流局長



日本語カラオケ大会



ステージを見守る来場者



日本の伝統のおもちゃコーナー



終日盛り上がった輪投げ



メッセージを書き込む若者たち



カワイイ大使候補の撮影風景



大好評だった似顔絵コーナー



クチコミで集まったコスプレイヤー



ベトナムのよさこいグループ



福岡を題材にしたイラスト掲示

(中村次長 福岡県派遣)

